

奇跡のドアを開けるのは誰

1. 教育を考える一言

『明日晴れるかな』

在りし日の己れを愛するために 思い出は美しくあるのさ
遠い過去よりまだ見ぬ人生は 夢ひとつ叶えるためにある
奇跡のドアを開けるのは誰 微笑みよもう一度だけ
君は気づくでしょうか その鍵はもう 君の手のひらの上に

2. 背景

2007年、テレビドラマの主題歌として発表されたこの曲は、1978年のデビュー以来、サザンオールスターズやソロでの活動を通して、数多くの楽曲を世に送り出してきた桑田佳祐氏の作品です。

サザンといえば、恋愛をテーマにした曲が心に残りますが、最近は「人生」や「命」をテーマにした作品が増えてきたような気がします。桑田氏自身も齢を重ね、一昨年のがんを患い、一時期活動の休止を余儀なくされていたことも作風に微妙な影響を与えているかもしれません。

さて、昨年3月に発生した東日本大震災は、いまだ多くの人々に苦しみと試練を与え続けています。今回は地震の被害のみならず、大津波や原発による放射能汚染など、先の見えない不安を残したままです。

私も同時期に友人を亡くし、それとともに家族や仕事、そして折り返しを過ぎた自分の人生を深く考えることが多くなりました。

そんな時に、改めて耳にした『明日晴れるかな』の歌詞が心に残ります。

「奇跡のドアを開けるのは誰…君は気づくでしょうかその鍵はもう君の手のひらの上に」という一節に、「不安かもしれないけれど一歩踏み出すことが大切！」というメッセージを感じました。

3. 考察

高校受験に関わる仕事をしていますが、塾生には受験の準備を通して、しっかり自分の進路や未来を見つめ、学習面以外でも成長してほしいと思っています。何事もはじめの一歩は勇気が必要ですが、失敗やうまくいかないことにこそ成長のチャンスがあること、知識や情報は活用して初めて役に立つこと、勉強しないと本当にしたいことや好きなことに出会えないことなど、様々な経験を通して学ぶことの大切さに気付いて欲しいと感じています。まずは失敗を恐れず最初の一歩を踏み出すことが大事です。

楽曲情報

作詞・作曲・編曲：桑田佳祐 弦・管編曲：島健

CD シングル『明日晴れるかな』ビクター-TAISHITA、2007年